

明治大学校友会多摩支部会報
 多摩支部広報 第7号 支部長 西山 強



CONTENTS (一部抜粋表示)

- 地域支部・支部の幹を太らせよう・・・支部長 西山 強
- 次世代を拓き世界へ発信する大学を目指して・・・明治大学長 福宮賢一
- 幹事長就任挨拶・・・柳沢正長 支部長退任に当たって・・・前支部長・安田 暉
- 組織委員会より・・・富麻 功 企画事業委員会より・・・中西 宣二

総会・アトラクション・懇親会次第

- 盛り上がる会場風景スナップ
- 平成27年度多摩支部役員一覧
- 大学関係最新ニュース



編集後書

第51回

明治はひとつ びわ湖に集う紫紺の旗!

明治大学全国校友 滋賀大会

近江を制する者は
天下を制す!
ぜひご参加を!

大人気ご当地キャラクター
知ったかぶりかいつぶり



びわ湖の畔、大津プリンスホテルで開催
びわ湖上でピアンカ・ミシガン船上前夜祭



ピアンカ



ミシガン

平成27年

9月5日 土

エクスカーショ

◎コース

瀬田ゴルフコース 北コース [日帰り]

(大津プリンスホテル 7:00~9:00 発 → 大津プリンスホテル 16:00~17:30 着)

支部長・地域支部長
本部員懇談会

14:30~

大津プリンスホテル プリンスホール(3階)

湖上前夜祭

17:30~19:45

ピアンカ、ミシガンにて湖上航行 大津プリンス港発着

平成27年

9月6日 日

エクスカーショ

▲コース

石山寺参拝と昼食の旅 [日帰り]

(大津市内観光)

(大津プリンスホテル 8:30~9:00 発 → 大津プリンスホテル 12:00~12:30 着)

第1部 記念式典

13:00~

大津プリンスホテル プリンスホール(3階)

第2部 講演・記念講演

14:20~

大津プリンスホテル プリンスホール(3階)

第3部 懇親会

17:00~19:00

大津プリンスホテル コンベンションホール淡海(2階)

平成27年

9月7日 月

エクスカーショ

◎コース

坂本・比叡山延暦寺方面の旅 [日帰り]

(大津プリンスホテル 8:00~9:00 発 → JR京都駅 15:30~16:30 着)

◎コース

ぐるっとびわ湖の旅 [日帰り]

(大津プリンスホテル 8:00~9:00 発 → JR米原駅 15:30~16:30 着)

◎コース

長浜・彦根方面の旅 [日帰り]

(大津プリンスホテル 8:00~9:00 発 → JR米原駅 15:30~16:30 着)

◎コース

近江八幡・安土方面の旅 [日帰り]

(大津プリンスホテル 8:00~9:00 発 → JR京都駅 15:30~16:30 着)



日本最大の湖
びわ湖

■面積 670.25km²
滋賀県全体の1/6

約400万年前に誕生した世界で3番目に
古い湖。
約50種の魚類が生息し、その内15種は
びわ湖だけに生息する固有種です。



支部長 西山 強
(昭和36年・工学部・国分寺)

只今、多摩支部第3代目支部長として選任されました昭和36年、工学部卒の西山 強でございます。宜しくお願ひ致します。

さて、グローバル化が進む昨今、国際的なシーンで活躍する人材の育成が社会から求められているなか、明治大学は「強い個、前へ、世界へ」をキャッチフレーズに打ち出し、ソスト面、ハード面にさまざまな教育改革を行っています。

一方、明治大学校友会は本年3月現在、全国54県単位支部及び外国2支部、さらにその傘下に220もの地域支部が組織され、「明治はひとつ」のもとに大学賛助・親睦交流促進のために様々な活動を展開しております。

多摩支部では平成15年校友会の組織改正時10地域支部で発足し、宮崎・安田体制の組織強化により21地域支部へと倍増し、現在、日本一の地域支部数を保有する支部となっています。これは歴代の支部長方針と組織委員、関係地域支部の努力の結果と深く感謝しております。

これから多摩支部を更に発展させるには校友会の目的「明治大学校友会会員相互の親睦と交流を図ると共に大学を賛助」を目標にしながら進めてまいります。

当面の多摩支部の課題は大きく三つ程度あります。

1. 多摩支部全域の組織化を完了し、基盤を盤石にする。

多摩支部の中で、まだ地域支部が出来てない所は1ヶ所の町のみで、この町は校友が100名程度でここだけで1地域支部を作

ることができません。現在組織委員会の方々がこの町の校友の方々と近隣地域支部の方々と相談・調整し、どこかの地域支部に入って頂くように進めて頂いています。多分今年中に完了し、多摩支部全域の基盤作りは完了し、その後は幹を如何に大きくして行くかです。

2. 多摩支部の質の向上をはかること
 昨年の実績では、多摩支部の校友数約22千人で地域支部会員への加入率が14.3%（特に女性は9.4%）とまだまだ低く、これを上げて幹を大きくして行きましょう！多摩支部校友の中には女性が約5,000名も居られ、最近は年々増加傾向にあり、そこで女性の地域役員を増やす等して女性の意見に耳を傾け、女性の役割を増やし、女性や若手の人が喜んで参加する行事等を計画しながら会員の増加をはかって行くようにして行きましょう！

又、各行事も1地域支部だけでなく近隣の地域支部と協賛で実施するなど活動の輪を広げて校友の絆を強くすると同時に輪を広げて校友会の認知度上げて行きましょう！

3. 情報のスピードアップ化

多摩支部のHPがWeb管理委員会の努力で5月に立上りましたので、これを利用してコミュニケーションの強化と情報のスピードアップをはかって行きましょう！

これらを解決・実行して行くには皆様のご支援・ご協力無くしては出来ません。

それには皆様が喜んで参加し、楽しい校友会にして行くべく努力をして行きますのでよろしくお願ひ致します。

12 回 定 時 総



本日は定時総会開催、誠におめでとうございます。日ごろから多面的な大学の支援を賜り、ありがとうございます。本年は地方出身者に対する経済的支援として「つなげ、紫紺の橋」という奨学金を開設いただきました。これもひとえに安田支部長はじめ多摩支部の皆様のご尽力の賜と感謝と御礼を申し上げます。

明治大学の現状について少しお話しさせていただきます。

1 「世界へ MEIJI8000」について

本学は昨年、文部科学省のスーパーグローバル大学創成支援事業に応募し、採択されました。本学のプログラム名は「世界へ MEIJI8000」です。学生の主体的な学びを育み、未来開拓力に優れた人材を育成しようというものです。最終的に4000名の留学生を受け入れ、4000名の日本人学生を海外留学に送り出す。そして何よりも本学の国際通用性を高めるのが究極的な目標です。現在、受け入れている留学生は1603名で2009年度に比べて1.8倍、学生の送り出しは1009名で2.7倍になっております。また、本学では学生全員に対し国内外において異文化体験を豊富に用意しています。そして毎年8000名を未来開拓力に優れた人材として社会に送り出しています。そうした決意の表明としてプログラムを組んだものです。そのベースとなるのが本学の特徴となっている総合的な教育改革です。

2 総合的教育改革の推進

現在、総合的な教育改革が4つのキャンパスで進められています。主体的な学びを育むための柔軟な新しい時間割の導入、100分授業、短期留学がしやすい柔軟な学期制（4学期制）等の準備を進めています。2017年に全学部で展開する予定です。

3 研究の充実

教育のみならず研究面でも注目されています。この度採択が決まった2015年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業研究プロジェクトなど文部科学省の科学研究費も倍増しています。また、産業界との共同研究資金の獲得、先端教育研究拠点の認定、農学部での臓器再生の研究等々様々な分野で取り組まれております。

4 入試志願者数9年連続10万人

今年度の入試の志願者数は105702名の志願者を一般入試で集めることができました。9年連続10万人を超えるものです。また、関東エリアの「志願したい大学」ランキング調査で、男子、女子、男女、理系、文系のすべてでトップであります。ただし、私どもは志願者数を増やすことを目標にしたことは一度もありません。高い評価に甘えることなく真に魅力ある大学づくりに力を入れているものです。これからも地道な努力を重ねてまいります。今後とも校友の皆様への熱い応援ご指導をお願いいたします。

未来サポーター募金
ご協力をお願いします。
未来へ繋げ紫紺の襷



幹事長新任挨拶

幹事長 柳沢正長 38工 国立

平成27年6月27日立川グランドホテルにて開催されました平成27年度東京都多摩支部第12回定時総会において、幹事長に選出され就任致しました昭和38年工学部卒国立地域支部所属の柳澤正長で御座います。

日が経つにつれ幹事長の責任の重さを日々感じているところで御座います。微力ではありますが一生懸命役職を務めてまいりますので、どうぞ校友の皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、先の総会におきまして、会則の見直しをはじめ、組織の改革、役割分担の明確化、財務の一部変更等が多摩支部設立以来13年を経て初めて大きく改正、見直しがされた所であります。

今後は西山新支部長の下、東京都多摩支部は新体制にて大きく前進してゆくものと確信しております、新役員一致協力して支えて参りたいと考えておりますので、どうぞ、校友の皆様をはじめ、役員の方々に於かれましてもご支援、ご協力の程重ねてお願い申し上げます。

明治大学も創立130数年経て、校友の皆様もご承知の通り大きく躍進をしております、建学の精神を維持しながらも「個を強め、世界へ」を掲げており日々前進をしております。

校友会に於きましても三選をされました、向殿校友会長が挨拶の中で、校友会の活動について熱く語ったことがありました、内容はケネディ大統領の就任演説の一部を引用し、「大学が校友に対して何をしてくれるかを問うのではなく、校友が大学に対してなにが出来るか考えよう。」と呼びかけておりました。

我々校友会も大学を賛助する大きな目的に向かって少しでも前進できれば幸いと思っております。

結びに校友の皆様のご繁栄と、ご健勝を祈念し挨拶とさせていただきます、有難う御座います。

(総会終了後日原稿受領)

会場一杯の校友





退任の挨拶—総会后書面で受領

安田 暉氏 略歴
昭和9年7月22日 生
昭和32年 政治経済学部卒
同年 日本テレビ放送網㈱

平成10年 村山支部長
平成16年 多摩支部幹事長
平成25年1月 多摩支部長代行
平成25年7月 多摩支部長就任

皆様、在任中は力強くお支え頂き本当にお世話になりました。6月27日の多摩支部第12回総会は出席者260余名。昨年に引き続きご臨席賜った福宮学長をはじめ、関根副会長・東京都東西南北の各支部長お立ち合いの中、多摩支部運営の根幹である会則改正・役員改選などの重要議題に満場の賛同を得ることが出来ました。

懇親会は今年も熱く、格調高く盛り上がりました。これもひとえにより多くの校友のご参加と実行委員諸兄姉の堂に入った運営のお陰と、敬意を表します。

あの日の余韻未だ消えぬまま「遠いあの日の花火」のような私の明治大学学生時代を追憶しています。

昭和28年3月5日早朝、受験で上京していた大岡山の止宿先のラジオがスターリン逝去を告げていた。この日は明治大学入学試験当日、私は危うく遅刻するところだった。受験室の扉がまさに締められる寸前、近づいてきた恰幅の良い試験官？「大丈夫！間に合ったナ。落ち着いてネ」とガラガラ声で、ポーンと肩を叩いて下さった。

瞬間、何かホッとした気持ちで受験ができました。あの暖かな包擁力にお遭いしなかったら、明治大学とはご縁がなかったと思う。

その方は「政治学」の藤原弘達先生。その後、「あの時の・・・」と先生にご挨拶の機会もないまま故人となられた。

和泉からお茶の水に下宿を移した頃、私は明治大学中央常任委員会事務局長を務めていたが、思想傾向としては「左」ではなく「右」の方であった。

就職時の会社面接の時、私の履歴書の「サークル活動記入欄」に目を走らせた試験官が、顔を見合わせて、「君、変わってるネ。普通これ書かないヨ」と変な顔をされた。

ドイツ語の道部 順先生、和泉校舎にほど近いお宅にクラス仲間と良く伺った。若き日のドイツ留学時代のエピソードや、アルトハイデルベルクの恋物語など感傷的に語られて、すすめてくださる「水割り」に酔い痴れた。

あの岡野加穂留先生にも知遇を頂いた。私の勤務先に「明治大学」から3名入社した時も、ご多忙な学長就任時にもかかわらず、建築中のリバティータワーの模型を持って、お祝いのOB会に駆けつけて下さった。「みなさん、今の明治には入れませんヨ。難易度は東北大学と同じですツ！！」とハッパを掛けられました。

今から12年前、多摩支部第1回総会を新装なった”アカデミーホール”で開催しましたが、岡野先生にご専攻の比較政治学のお立場から、当時テレビ放送されていた「新撰組」を斬っていただくという講演会を持った。

先生の名声をつとに承知していた慶應義塾三田会の友人達も、会費を払って聴きに来てくれました

濃密な我が明治の4年間、そして以後の校友生活に”悔いはなし”

あらためて感謝いたし、多摩支部のいやさを祈念申し上げます。 弥栄！！

昭和32年政治経済学部経済学科
安田 暉



新設地域支部への支援を期待 (特に、新生稲城・復活昭島地域支部へ)

組織委員長 當麻 功
(昭和39年 商 小平)

このたび、西山新体制のもとで、従前に引き続き組織委員長を任せられました當麻 功です。よろしくお願ひ申しあげます。

組織委員会は、昨年度の福生地域支部設立の直後から、稲城地域支部の組織化に向けてスタートしました。設立準備総会を経て6月に設立に至りましたことは皆様ご存知のとおりです。そして設立から早くも10か月、その後の動向としては、支部旗の授与を記念しての旗揚式と懇親会の開催により、会員相互の顔と名前が一致するようになりました。さらにその中から、新年会やお花見の会の開催提案などがなされ役員相互の皆さんの気持ちが集まりを見せるようになり、活気を帯びた活動になっています。大変うれしい限りです。

当該委員会は稲城設立の後を受けて、26年度後半からは、長年休部中となっている昭島地域支部再開への対策会議を持ちました。

メンバーは、岩崎副支部長、中村副委員長(青梅・副支部長)、今野委員(国立・副支部長)、小野寺委員(小金井・幹事長)と私 當麻です。

休部に至る詳細をご存知の岩崎さんの情熱と経験をもとに知恵を出し合いました。その後の活動で素晴らしいメンバーが見つかり、一方では昭島市在住の校友の意見をお聞きする場も設けるとともに、前役員の見解も聞きながら、皆が納得しうる組織作りを心掛けてきました。委員会をある時は立川で開き、ある時は昭島で意見を聞きと、なんとか再開の道筋をつけようとしていました。

2度目の昭島校友との集いの後、上位職位のメンバーの顔が見えて大きく前進することとなりました。

ここまで8か月、10回の会合でした。各委員の涙ぐましい努力を分かって下さい。また、この度の地域支部長と幹事長の予定の方々の心労もまた大変なものでした。任務を引き受けていただけの覚悟を決めてからの、寝食を忘れての行動はすさまじく、このことが、再開の大きなポイントとなったのです。

そうしてついに、4月19日(日)1時30分昭島地域支部総会がスタートしました。司会の鈴木さんと議長の重藤さんの巧みな弁舌により、議事はスムーズに進み、会則と役員が決定し、めでたく終了、そのご懇親会となりました。多摩支部の安田支部長と西山幹事長からの祝電も披露され、和やかな会となりました。懇談の中で、再開を本当に喜ぶ方や、今まで何故このようなことができなかつたのか、などの前向きな意見をいくつも聞いたことは、大変頼もしく、将来に期待したい思いでいっぱいでした。多摩支部の校友のみなさんが、新設の稲城、再開の昭島各地域支部を応援してくださるようお願いいたします。

校友会東京都多摩支部 回 定 時 総 会



復活一昭島地域支部
よろしくおねがいます。



地域支部事業を横断的に・・・ そして交流の輪の拡大へ

企画事業委員長 中西 宣二

(昭和38年 商 国分寺)

皆様、初めまして私は国分寺地域支部に席を置く中西宣二でございます。この度、前任者の沼尻哲氏が残念ですが諸般の事情により委員長を辞退する事となり、その後任として不肖私を受け継ぐこととなりました。不束者でございますが何卒宜しくお願いいたします。

企画事業委員会は當間副支部長が所管する組織で各地域支部より選出された企画委員のメンバーで構成され、必要に応じ適時、集まり打ち合わせをしています。

私の他に副委員長として江面利和（日野・S47・工）と鴨下貞子（あきる野・S61・短経）がいますので宜しくお願いします。本来は21地域支部より選出されるべき企画委員が現在13地域支部しか決まっています。残り8地域支部からの企画委員の選出を是非、地域支部長様をお願いいたします。今後の企画事業を進めるためにも全地域支部からの企画委員の役割が大切になりますので宜しくお願いします。

企画事業の進め方

1. 東京都多摩支部が主催で開催する行事。

【1】スポーツ観戦

スポーツ愛好会メンバー（登録者41名）が中心となり母校の応援団として参加する。

- ① 六大学野球観戦 明早戦 9月頃
- ② ラクビー観戦 明早戦 12月6日
(秩父宮ラクビー場)

【2】第7回地域支部対抗ディスクゴルフ大会の開催。

第6回大会は72名（15地域支部）の参加者と大いに盛り上がり多摩支部の行事として定着して参りました。

第7回大会は全地域支部の参加で100名を目標に平成28年3月26日（土）開催しますので宜しくお願いします。

2. 各地域支部相互の交流強化の窓口として

の企画事業活動。

21地域支部を擁する東京都多摩支部は組織も大きいが個々の地域支部が中心となり種々の立派な企画、行事を開催しています。「各地域支部の活動があつての東京都多摩支部」と云う原点に戻った活動のお手伝いが出来ればと考えています。

先ず、各地域支部で開催している企画や行事の中で①「自分の地域支部だけでやりたい企画」と②「他の地域支部と合同でやれるオープン企画」とに分ける。

企画事業委員会は②「他の地域支部と合同でやれるオープン企画」を横に広げるためのお手伝いが出来れば、校友の皆様喜んでいただけるのではないかと考えています。

第1段階 各地域支部の年間計画書を集める。【総会の資料で可】

第2段階 オープン企画を選別する。【地域支部に確認を取る】

第3段階 主催地域支部の意向を聞き、規模や地域を検討し、合同企画として参加地域支部を広げていく。

私の知っている中でも ①国立の餅つき大会や箭狩り等 ②国分寺のゴルフコンペや史跡巡りや納涼大会等 ③清瀬の句会 ④青梅の酒蔵めぐり等々 すでに合同で企画をすることで効率化が図れると共に地域支部及び校友の交流の輪が広がっている事業があります。こうした輪を更に広げられたらと思います。宜しくお願い致します。



第6回 ディスコゴルフ大会

多摩支部総会開催される



活
発
な
質
疑
応
答

平成27年6月27日（土）、立川グランドホテル4階カルロ・スカーラホールは熱気に溢れていた。

明治大学校友会東京都多摩支部 第12回定時総会・懇親会に260名を超える校友が集い、福宮賢一明治大学学長や関根宏一校友会副会長、東京都東西南北各支部長等のご臨席を頂き、盛大に開催された。第一部 総会では、重要案件である役員改選や多摩支部会則改定議案が提案どおり可決され、西山 強支部長・柳沢正長幹事長の新体制が誕生した。

第二部 アトラクションでは男声合唱団「明治大学グリークラブ」が、素晴らしいハーモニーで”見上げてごらん夜の星を”などの名曲を披露し、万雷の喝采を浴びた。

第三部 懇親会では町田地域支部の有志による”町田駿台会の歌”を初披露するサプライズが飛び出し、大いに盛り上がったところで昨年大好評であった「明大節」の演舞が、元応援団副団長 岩本文雄氏により演じられ、校友諸氏も手拍子・大合唱で声援され、学生時代に戻っていた。

そしてその流れのまま肩組み合っの「明治大学校歌」斉唱。引き続いての「明治大学万歳」・「校友会多摩支部万歳」沸きに沸いてのお開き。

ご参加頂いた校友の皆様・ご列席いただいたご来賓の皆様・ご出演頂いた皆様・実行委員会の皆様そして立川グランドホテルをはじめ関係者の皆様、誠にありがとうございました。厚く御礼を申し上げます。

第12回定時総会実行委員長 飯田光宏



明治大学グリークラブは、今年で創団55年目を迎える明治大学公認男声合唱団です。春の「東京六大学合唱連盟定期演奏会」、夏の立命館大学との「明立交歓演奏会」、冬の「定期演奏会」のほかにも入学式・卒業式・TV・CM等々幅広い活動を展開中。



明大節口上・演舞
元応援団副団長 岩本文雄氏



関根副会長祝辞



林 北部支部長乾杯



明治大学校友会東京都多摩支部
第12回定時総会



20万円を超える
募金に感謝！

明大祭りP.R募金



町田駿台会の歌披露



激賞大会よろしく
お願いします



企画事業一パネル展



老いも若きも

明治大学校友会 東京都多摩支部第12回定時総会 次第

日時:2015年(平成27年)6月27日(土) 於:立川グランドホテル(カルロ・スカーラホール)

第一部 総会	司会	岩永久佳 伊東勝義 (アシスト)
13:00～ 1 開会のことば		鈴木 紘一 副支部長
2 支部長挨拶		安田 暉 支部長
3 来賓紹介	司会者	岩永久佳 伊東勝義 (アシスト)
4 来賓代表挨拶	福宮 賢一	明治大学長
5 多摩支部三役・地域支部長紹介	司会者	岩永久佳 伊東勝義 (アシスト)
6 議長及び副議長選出	司会者	岩永久佳 伊東勝義 (アシスト)
7 議事録署名人選出	司会者	岩永久佳 伊東勝義 (アシスト)
8 議事		議長団
第1号議案 2014年度事業報告承認の件	西山 強	幹事長
第2号議案 2014年度収支決算報告承認の件	伊藤 則義	会計幹事
2014年度監査報告	箕輪 基市	監査委員
第3号議案 2015年度事業計画承認の件	西山 強	幹事長
第4号議案 2015年度収支予算案承認の件	伊藤 則義	会計幹事
第5号議案 多摩支部会則改定の件	鈴木 紘一	副支部長 会則等見直 委員長
第6号議案 役員選任の件	安田 暉	支部長
9 新任役員挨拶(役員代表)	新 支部長	
10 閉会のことば	新 幹事長	
第二部 アトラクション	司会	藤川 忠博 幹事
14:30～ 明治大学グリークラブ		
”見上げてごらん 夜の星を”	他	
第三部 懇親会	司会	永倉千夏子 山口一男 (アシスト)
15:15～ 1 開会のことば		鈴木 宏 幹事
2 来賓祝辞 校友会代表		関根 宏一 校友会副会長
3 復活 昭島地域支部の紹介		當麻 功 組織委員長
4 第51回 全国校友滋賀大会のPR		先本 友子 滋賀県支部副幹事長
		岸 泰裕 本部員・同副幹事長
5 第131回 明大祭実行委員会より		明大祭実行委員
6 乾杯 東京都4支部代表		林 幸雄 北部支部長
7 歓談		
8 合唱 今日この日の幸	指揮	木下政明 幹事
9 明大節 演舞・合唱	岩本 文雄	元應援団副団長
10 校歌斉唱	瀬戸 肇	應援団OB会顧問
11 万歳三唱(明治大学万歳)	新 支部長	
々 (多摩支部万歳)	福宮 賢一	明治大学長
17:00 12 閉会のことば	飯田 光宏	第12回定時総会実行委員長

2015年(平成27年)度 東京都多摩支部役員名簿

支 部 長	西山 強 (国分寺・昭36・工)	
幹事長	柳澤 正長 (国立・昭38・工)	
副幹事長	太田 東平 (町田・昭40・政経)	
副支部長 (卒年順)	飯田 光宏 (町田・昭39・法)	
	當麻 功 (小平・昭39・商)	
	鈴木 紘一 (日野・昭43・商)	
財務幹事	伊藤 則義 (武蔵野・昭43・商)	佐藤 剛 (小金井・平1・法)
監査委員	齋藤 眞吾 (三鷹・昭39・政経)	杉田 信 (武蔵野・昭41・院)
幹 事 (地域支部長)	鈴木 宏 (八王子・35・法)	橋本 直樹 (立川・昭30・政経)
	重藤 政義 (昭島・昭41・法)	石阪 康平 (府中・昭49・法)
	藤麻 功 (小平・昭39・商)	飯田 光宏 (町田・昭39・法)
	小野寺孝成 (小金井・昭55・法)	田村日出男 (村山・昭39・政経)
	田中 節男 (武蔵野・昭42・法)	土屋 栄一 (国立・昭48・政経)
	原嶋正太郎 (青梅・昭38・政経)	山崎 善國 (三鷹・昭38・法)
	山田 陸男 (国分寺・昭44・法)	鈴木 紘一 (日野・昭43・商)
	本間信太郎 (あきる野・昭36・法)	義江 邦夫 (東久留米・昭39・商)
	粕谷弥太郎 (清瀬・昭28・政経)	岩崎 義郎 (多摩市・昭31・政経)
	渡辺 清 (羽村・昭35・法)	原島 貞夫 (福生・昭39・工)
	新井 宏宜 (稲城・昭35・法)	
	各委員会委員 (役位:幹事)	
総務委員会	委員長 守重 芳樹 (立川・昭40・工)	
	副委員長 福田 信夫 (国分寺・昭49・文)	
財務委員会	委員長 <u>伊藤 則義</u> (武蔵野・昭43・商)	
	副委員長 <u>佐藤 剛</u> (小金井・平1・法)	
組織委員会	委員長 <u>當麻 功</u> (小平・昭39・商)	
	副委員長 中村 充 (青梅・昭39・商)	
広報委員会	委員長 <u>飯田 光宏</u> (町田・昭39・法)	
	副委員長 柴田 武彦 (八王子・平4・法)	
企画事業委員会	委員長 中西 宣二 (国分寺・昭38・商)	
	副委員長 江面 利和 (日野・昭47・工)	
	副委員長 嶋下 貞子 (あきる野・昭61・短経)	
女性委員会	委員長 星野 稔子 (国立・昭44・文)	
	副委員長 嶋下 貞子 (あきる野・昭61・短経)	
	副委員長 金子満寿美 (村山・昭39・経営)	
	副委員長 岩永 久佳 (多摩市・平18・院)	
Web管理委員会	委員長 江面 利和 (日野・昭47・工)	
	副委員長 若村 和之 (国立・昭53・文)	

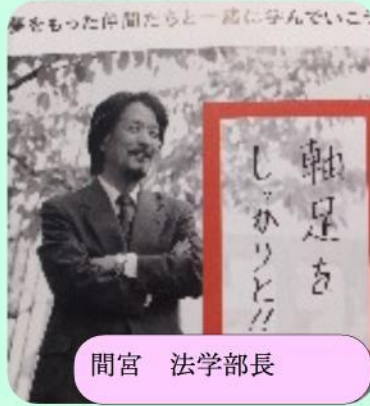
スタッフ一同 記念写真



ファイナルソング合唱



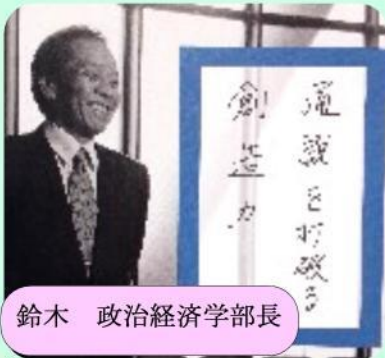
木下 付
資キ
料ヤ
カ
ン
パ
ス



間宮 法学部長



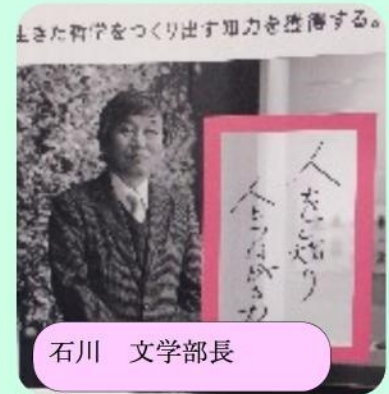
出見世 商学部長



鈴木 政治経済学部長



牛丸 経営学部長



石川 文学部長



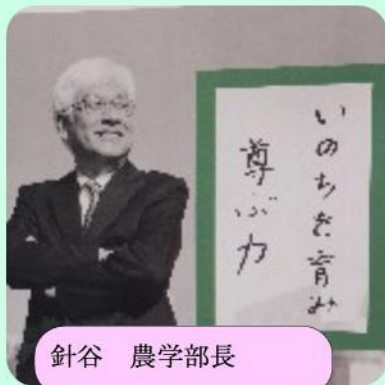
石川 情報コミュニケーション学部長



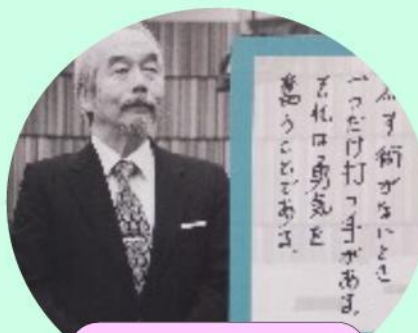
横田 国際日本学部長



荒川 理工学部長



針谷 農学部長



砂田 総合数理学部長

以上、母校を目指す受験生への各学部長からのメッセージです！

頑張る! meiji

日本

高

明大勢
57年ぶり



快拳



日本選手権
110メートルH

「快拳の」

本人も「びっくり」の快拳だ。高山が一躍、日本の頂点へ上り詰め、110メートル決勝、トップで駆け出した。勢いでゴール。古谷（中大）の緊追を、前面で飛び込んだ形でタイムながら奇差をつけた。関東インカレという学生規模でさえも、2年次は決勝に出場できず、この大会もこれまでと年連続で出場したが、さしに予選敗退。今年も徳島校種にも勢がない存在だったが「練習でも三、四十本に一本の走り」をキープ、決勝で連発。練習の間は「スリム」で、今年より助走早くて、選手が上がっている感があった」と、好戦ではあったが、それでも「まさか」と言う走りでの優勝を手繰り寄せた。

2人の代表

大舞台で白鳥舞高の走りを見せた。前日の予選は3秒7で突破。自己ベストを拓

初の予選突破は明大新

0秒の早め新した。尊敬選手（平田）も、タイムアップ。13秒8の保持。高山が1年の考え方も全く「いな」と感じ、そんななかの明大記録の記録」と感。自分の成績が、おどろかした。急成長は、走の部分こそ手、この冬、00代表としてアドバンス力を伝える。ドリンクは、子公宏コーチ

頑張る！ meiji-2



招待試合 圧勝
対 早稲田A 66対14



全日本学生空手選手権 3位
古川かれんー政経2年



報知 (3) 平成27年7月22日 (水曜日)

ユニバーシアード 明治大活躍

◆7・3・14 第28回ユニバーシアード 競技大会 (韓国・光州)

◆計17個メダル獲得

ユニバーシアード 明治大の主な結果

金0個	野球部 上田 謙一(政経4)	代表監督 藤田 隆太(医4)	投手・2試合出場 補手・3試合出場
銀7個	水泳部 住吉 実希(情科3)	4×100mリレー	
銅4個	サッカー部 相原 高樹(政経4)	MF・5試合出場1ゴール	
ほか	卓球部 野田 明宏(医2)	混合ダブルス5位	
	水泳部 山口 穂香(情科3)	200m平泳ぎ8位	
	バドミントン部 高野 将斗(医3)	400m個人メドレー9位	
	フェンシング部 古保 翔星(文2)	男子ダブルス10位 男子ダブルス10位 女子エペ個人8位	

◆7・3・14 第28回ユニバーシアード 競技大会 (韓国・光州)

◆計17個メダル獲得

ユニバーシアード 明治大の主な結果

◆7・3・14 第28回ユニバーシアード 競技大会 (韓国・光州)

◆計17個メダル獲得

ユニバーシアード 明治大の主な結果

最新ニュース



撮影・新潮社写真部

羽田圭介 氏

第153回 芥川賞受賞

1985年東京都生まれ。附属明治高校→明治大学商学部卒業。2003年「黒冷水」で第40回文藝賞受賞。

NEDO「次世代ロボット中核技術開発」に明治大学の研究課題が採択されました

「次世代ロボット中核技術開発」プロジェクトは、単なる現在のロボット関連技術の延長上に留まらない、人間の能力を超えることを狙う革新的な要素技術を研究開発することを目的としています。具体的には、人工知能技術、センサ、アクチュエータ等のロボット要素技術について、我が国と世界の状況に鑑み、速やかに実用化への道筋をつける革新的な要素技術を研究開発するものです。

写真一サポーター募金
活動報告書より引用



7月25日自一支部長・地域支部長・本部員懇談会、7月26日一代議員総会が開催されました。左の写真は西山支部長の新任支部長自己紹介です。

代議員総会では26年度事業報告・決算や27年度事業計画・事業予算等が承認され、向殿政男氏が会長に再任されました。

中央の写真は親子三代・兄弟3人明治大学卒業者の表彰式です。

編集後書 あの盛大に開催された多摩支部第12回定時総会が終宴し、早くも1か月が過ぎ去った。1か月以内に「多摩支部会報第7号」を発行予定であったが雑事に追われ、この猛暑のなかでの発行に至り、申しわけございません。

今回から、多摩支部HPを活用してのネット展開となり、経費も大幅に削減できそうです。WEB委員会には大変お世話になりますので、宜しくお願いします。

ユニバシアードでの後輩選手の大活躍、羽田圭介氏の芥川賞受賞等今後が期待されます。

広報委員会一委員長 飯田光宏